

トヨタ 6W7 サーモテクトライムグリーン

新型プリウス(2015年12月発売)に、新たに設定された塗色で、車体表面の上昇温度を抑える遮熱効果を付与しており、これまでに無かった機能性の特殊な塗色である為、簡単ではありませんが、標準的な補修アドバイスを記載いたしますので、ご参照下さい。

◆ 配合情報

ベースカラー配合については、インターネット配合でご確認下さい。

【ブロック塗装編】

塗膜構成

トップコートクリアー	}	一般的な3コート仕様
パールベース		
カラーベース		
中塗り(サーフェーサー ホワイト)	}	遮熱仕様の下地工程
(下地)下塗り		

下塗り/中塗りの塗装仕様はスイフト2Kベースコート、D-1ベースHS、VトップモナークExcellent共通です

工程	要領	ポイント						
1 下塗り	<p>★ 脱脂作業はAutoワックスクリーナーECO^{※1}を使用</p> <p>【調合】</p> <p>★ AutoD-NexTプライマー^{※2}</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoD-NexTプライマー主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AutoD-NexTプライマー硬化剤</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO^{※3}</td> <td>10~20</td> </tr> </table>	AutoD-NexTプライマー主剤	100	AutoD-NexTプライマー硬化剤	25	AutoウレタンシンナーECO ^{※3}	10~20	<p>★ ダメージ部分の旧塗膜剥離および研磨</p> <p>★ 旧塗膜フェザー部作りと足付け研磨および脱脂処理。</p> <p>★ D-NexTプライマー塗布による金属面防錆下塗り処理(強制乾燥 60°C × 10分程度)。</p> <p>プライマー面の平滑研磨と清掃および脱脂処理(プライマー工程は省略可)。</p>
AutoD-NexTプライマー主剤	100							
AutoD-NexTプライマー硬化剤	25							
AutoウレタンシンナーECO ^{※3}	10~20							
2 中塗り (パテ)	<p>【調合】</p> <p>★ AutoSPSライトパテ、ポリパテ^{※2}</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoSPSポリパテ主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoパテ硬化剤 エロー</td> <td>2</td> </tr> </table>	AutoSPSポリパテ主剤	100	Autoパテ硬化剤 エロー	2	<p>★ ダメージ部が深い場合、SPSライトパテ、ポリパテを塗布し、パテ部分の平滑研磨と目馴染しを行う。</p> <p>★ 補修部分のダメージ状況に応じて、省略可。</p>		
AutoSPSポリパテ主剤	100							
Autoパテ硬化剤 エロー	2							
3 中塗り (サーフェーサー)	<p>★ AutoD-NexTプラサフ ホワイト^{※2}</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoD-NexTプラサフ ホワイト 主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤^{※5}</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO^{※3}</td> <td>10~20</td> </tr> </table>	AutoD-NexTプラサフ ホワイト 主剤	100	Autoウレタン硬化剤 ^{※5}	20	AutoウレタンシンナーECO ^{※3}	10~20	<p>★ 中塗り塗布前の旧塗膜足付け。</p> <p>★ 遮熱仕様の為、プラサフは必ずホワイトをご使用下さい(ホワイト以外をご使用の際、遮熱効果が出ない場合があります)。</p> <p>★ D-NexTプラサフ塗布による、中塗り塗装(カーボンヒーター等強制乾燥 60cm セット 6分目安)。</p> <p>★ プラサフの平滑研磨と上塗り用足付け処理(推奨はP800以上の耐水ペーパーで研磨)。</p>
AutoD-NexTプラサフ ホワイト 主剤	100							
Autoウレタン硬化剤 ^{※5}	20							
AutoウレタンシンナーECO ^{※3}	10~20							

工程	要領	ポイント																		
4 カラーベース	<p>★ 脱脂作業はAutoワックスクリナーECO※1を使用</p> <p>【調合】</p> <p>★ Autoスイフト2K ベースコート※4</p> <table border="1"> <tr> <td>Autoスイフト2K ベースコート</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタンシンナー※2</td> <td>100~120</td> </tr> </table> <p>★ AutoD-1ベースHS※4</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoD-1ベースHS</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AutoHS硬化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>50~80</td> </tr> </table> <p>★ AutoVトップモナークExcellent※4</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoVトップモナークExcellent</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>100~120</td> </tr> </table>	Autoスイフト2K ベースコート	100	Autoウレタン硬化剤	10	Autoウレタンシンナー※2	100~120	AutoD-1ベースHS	100	AutoHS硬化剤	5	AutoウレタンシンナーECO	50~80	AutoVトップモナークExcellent	100	Autoウレタン硬化剤	25	AutoウレタンシンナーECO	100~120	<p>★ 塗装面の清掃と脱脂処理(エアブローしながらタッククロスでゴミ・ホコリを除去する)</p> <p>★ 希釈シンナーは、気温や塗装面積に応じて番手や希釈量を選定する。</p> <p>★ D-1ベースHSのカラーベースには必ず、専用硬化剤を計量配合してから塗装を行う。</p> <p>★ P1 の調色配合に関して、微調整を行う際は、黒系原色(729、715、751、G902)を使用すると、遮熱効果が落ちますので、絶対に黒系原色は使用しないで下さい。</p> <p>★ 塗装毎にエアブローしてシンナーを飛ばしながら完全に隠蔽するまで数回塗装する。</p>
Autoスイフト2K ベースコート	100																			
Autoウレタン硬化剤	10																			
Autoウレタンシンナー※2	100~120																			
AutoD-1ベースHS	100																			
AutoHS硬化剤	5																			
AutoウレタンシンナーECO	50~80																			
AutoVトップモナークExcellent	100																			
Autoウレタン硬化剤	25																			
AutoウレタンシンナーECO	100~120																			
5 パールベース	<p>【調合】</p> <p>★ Autoスイフト2K ベースコート※4</p> <table border="1"> <tr> <td>Autoスイフト2K ベースコート</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタンシンナー※2</td> <td>80~100</td> </tr> </table> <p>★ AutoD-1ベースHS※4</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoD-1ベースHS</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>70~100</td> </tr> </table> <p>★ AutoVトップモナークExcellent※4</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoVトップモナークExcellent</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>80~100</td> </tr> </table>	Autoスイフト2K ベースコート	100	Autoウレタン硬化剤	10	Autoウレタンシンナー※2	80~100	AutoD-1ベースHS	100	AutoウレタンシンナーECO	70~100	AutoVトップモナークExcellent	100	Autoウレタン硬化剤	25	AutoウレタンシンナーECO	80~100	<p>★ 希釈シンナーは、気温や塗装面積に応じて番手や希釈量を選定する。</p> <p>★ 吹きムラが出ない様に、スプレーガンの距離を近づけ過ぎない事。</p> <p>★ 塗装毎にエアブローしながら、試し塗りの色相に合うまで、塗り重ねる。</p> <p>★ 隣接パネルのパール量に合うように 3~5 回を目安として、塗装する。</p>		
Autoスイフト2K ベースコート	100																			
Autoウレタン硬化剤	10																			
Autoウレタンシンナー※2	80~100																			
AutoD-1ベースHS	100																			
AutoウレタンシンナーECO	70~100																			
AutoVトップモナークExcellent	100																			
Autoウレタン硬化剤	25																			
AutoウレタンシンナーECO	80~100																			

工程	要領	ポイント	
6 トップコート クリアー	【調合】	<ul style="list-style-type: none"> ★ 各調合クリアーは、一度に厚塗りをせず、塗面を荒らさない様に確認しながら、均一で丁寧な塗装を行う。 ★ 各クリアーでの毎回のインターバルでは、指触乾燥を確認し、2回目で肉付け、3回目で肌調整および仕上げを行う様に塗り重ねる。 ★ その他、DNT自動車補修用の上塗りクリアーが使用可能です(塗装条件は各クリアーの仕様に準ずる)。 	
	★ Autoブレインクリアー MX(4:1 仕様) ^{※5}		
	Autoブレインクリアー MX		100
	Autoウレタン硬化剤		25
	AutoウレタンシンナーECO		0~30
	★ Autoブレインクリアー EX(3:1 仕様) ^{※5}		
	Autoブレインクリアー EX		100
	Autoウレタン硬化剤		33
	AutoウレタンシンナーECO		10~30
	★ Autoブレインクリアー LG(4:1 仕様) ^{※5}		
	Autoブレインクリアー LG		100
	Autoウレタン硬化剤		25
	AutoウレタンシンナーECO		10~30
	★ Autoブレインクリアー SF(5:1 仕様) ^{※5}		
	Autoブレインクリアー SF		100
	Autoウレタン硬化剤		20
	AutoウレタンシンナーECO		10~30
	★ Autoブレインクリアー JT(10:1 仕様) ^{※5}		
	Autoブレインクリアー JT		100
	AutoHS硬化剤		10
AutoウレタンシンナーECO	10~30		

- ※1… Autoワックスクリーナー(非環境対応品)でも代用可能です。
- ※2… 別紙カタログをご参照下さい。
- ※3… Autoウレタンシンナー(非環境対応品)でも代用可能です。
- ※4… 塗料種別の別紙カタログをご参照下さい。
- ※5… 別紙カタログをご参照下さい。

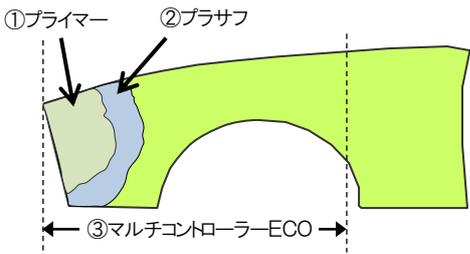
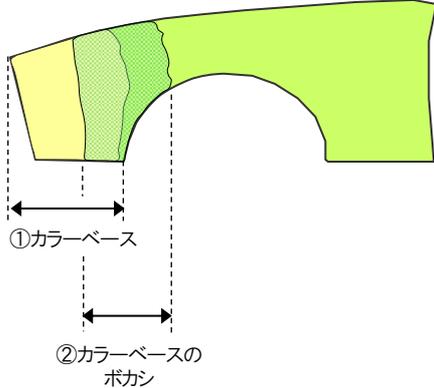
【ボカシ塗装編】

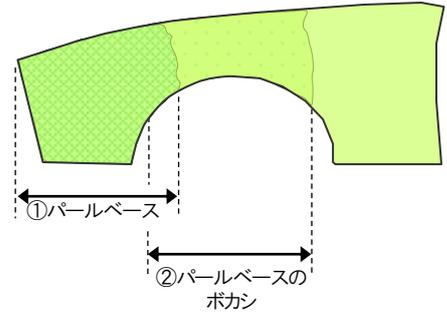
塗膜構成

トップコートクリアー	}	ボカシ用工程
パールベース		
カラーベース		
アンダークリアーベース	}	遮熱仕様の下地工程
中塗り(サーフェーサー ホワイト)		
(下地)下塗り		

下塗り/中塗りの塗装仕様はスィフト2Kベースコート、D-1ベースHS、VトップモナークExcellent共通です

工程	要領	ポイント
1 下塗り	ブロック塗装を参照	ブロック塗装を参照
2 中塗り (パテ、 サーフェーサー)	ブロック塗装を参照	ブロック塗装を参照

工程	要領	ポイント																		
<p>3</p> <p>カラーベースの ミスト馴染み 前処理</p>	<p>【調合】</p> <p>★ AutoマルチコントローラーECO※6</p> <table border="1" data-bbox="437 300 979 383"> <tr> <td>AutoマルチコントローラーECO</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO※3</td> <td>200~250</td> </tr> </table>	AutoマルチコントローラーECO	100	AutoウレタンシンナーECO※3	200~250	<p>★ 脱脂処理の拭取りが不十分な場合、カラーベース塗装時に吹き跡が出る場合がある。</p> <p>★ カラーベースのミスト馴染み性を上げるため、必ずマルチコントローラーECOをトップコートクリヤーのボカシ際の手前まで塗布する(トップコートクリヤーを全面塗装する場合は、マルチコントローラーECOを全面塗装可)。</p> <p>【マルチコントローラーECOまでの塗装イメージ】</p> 														
AutoマルチコントローラーECO	100																			
AutoウレタンシンナーECO※3	200~250																			
<p>4</p> <p>カラーベース</p>	<p>★ 脱脂作業はAutoワックスクリーナーECO※1を使用</p> <p>【調合】</p> <p>★ Autoスイフト2K ベースコート※4</p> <table border="1" data-bbox="437 1120 979 1240"> <tr> <td>Autoスイフト2K ベースコート</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタンシンナー※2</td> <td>100~120</td> </tr> </table> <p>★ AutoD-1ベースHS※4</p> <table border="1" data-bbox="437 1279 979 1400"> <tr> <td>AutoD-1ベースHS</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AutoHS硬化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>50~80</td> </tr> </table> <p>★ AutoVトップモナークExcellent※4</p> <table border="1" data-bbox="437 1438 979 1559"> <tr> <td>AutoVトップモナークExcellent</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>100~120</td> </tr> </table>	Autoスイフト2K ベースコート	100	Autoウレタン硬化剤	10	Autoウレタンシンナー※2	100~120	AutoD-1ベースHS	100	AutoHS硬化剤	5	AutoウレタンシンナーECO	50~80	AutoVトップモナークExcellent	100	Autoウレタン硬化剤	25	AutoウレタンシンナーECO	100~120	<p>★ 塗装面の清掃と脱脂処理(エアブローしながらタッククロスでゴミ・ホコリを除去する)</p> <p>★ 希釈シンナーは、気温や塗装面積に応じて番手や希釈量を選定する。</p> <p>★ D-1ベースHSのカラーベースには必ず、専用硬化剤を計量配合してから塗装を行う。</p> <p>★ P1 の調色配合に関して、微調整を行う際は、黒系(729、715、751、G902)原色を使用すると、遮熱効果が落ちますので、絶対に黒系原色は使用しないで下さい。</p> <p>【カラーベースの塗装イメージ】</p> 
Autoスイフト2K ベースコート	100																			
Autoウレタン硬化剤	10																			
Autoウレタンシンナー※2	100~120																			
AutoD-1ベースHS	100																			
AutoHS硬化剤	5																			
AutoウレタンシンナーECO	50~80																			
AutoVトップモナークExcellent	100																			
Autoウレタン硬化剤	25																			
AutoウレタンシンナーECO	100~120																			

工程		要領	ポイント																
5	パールベース	<p>【調合】</p> <p>★ Autoスイフト2K ベースコート※4</p> <table border="1"> <tr> <td>Autoスイフト2K ベースコート</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタンシンナー※2</td> <td>100~120</td> </tr> </table> <p>★ AutoD-1ベースHS※4</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoD-1ベースHS</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>50~80</td> </tr> </table> <p>★ AutoVトップモナークExcellent※4</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoVトップモナークExcellent</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>100~120</td> </tr> </table>	Autoスイフト2K ベースコート	100	Autoウレタン硬化剤	10	Autoウレタンシンナー※2	100~120	AutoD-1ベースHS	100	AutoウレタンシンナーECO	50~80	AutoVトップモナークExcellent	100	Autoウレタン硬化剤	25	AutoウレタンシンナーECO	100~120	<p>★ 希釈シンナーは、気温や塗装面積に応じて番手や希釈量を選定する。</p> <p>★ ボカシは塗装回ごとに、塗装面積が倍になる様に薄く塗り広げて、オーバーミストを覆い隠す様に3~4段階程度に分けてボカしていく。</p> <p>【カラーベースの塗装イメージ】</p> 
Autoスイフト2K ベースコート	100																		
Autoウレタン硬化剤	10																		
Autoウレタンシンナー※2	100~120																		
AutoD-1ベースHS	100																		
AutoウレタンシンナーECO	50~80																		
AutoVトップモナークExcellent	100																		
Autoウレタン硬化剤	25																		
AutoウレタンシンナーECO	100~120																		
6	トップコート クリアー	ブロック塗装を参照	ブロック塗装を参照																

※1… Autoワックスクリーナー(非環境対応品)でも代用可能です。

※2… 別紙カタログをご参照下さい。

※3… Autoウレタンシンナー(非環境対応品)でも代用可能です。

※4… 塗料種別の別紙カタログをご参照下さい。

※5… 別紙カタログをご参照下さい。

※6… 別紙カタログをご参照下さい。